

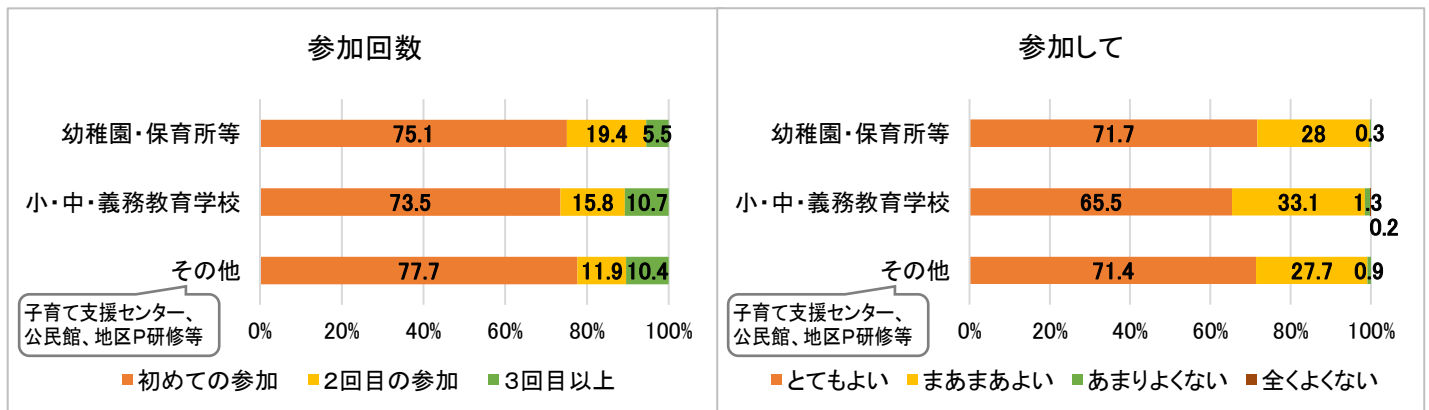
【令和6年度】



親学び講座参加者アンケート

富山県教育委員会 生涯学習・文化財室

「親学び講座」参加者アンケートより



【保護者】（・感想、★ご意見）

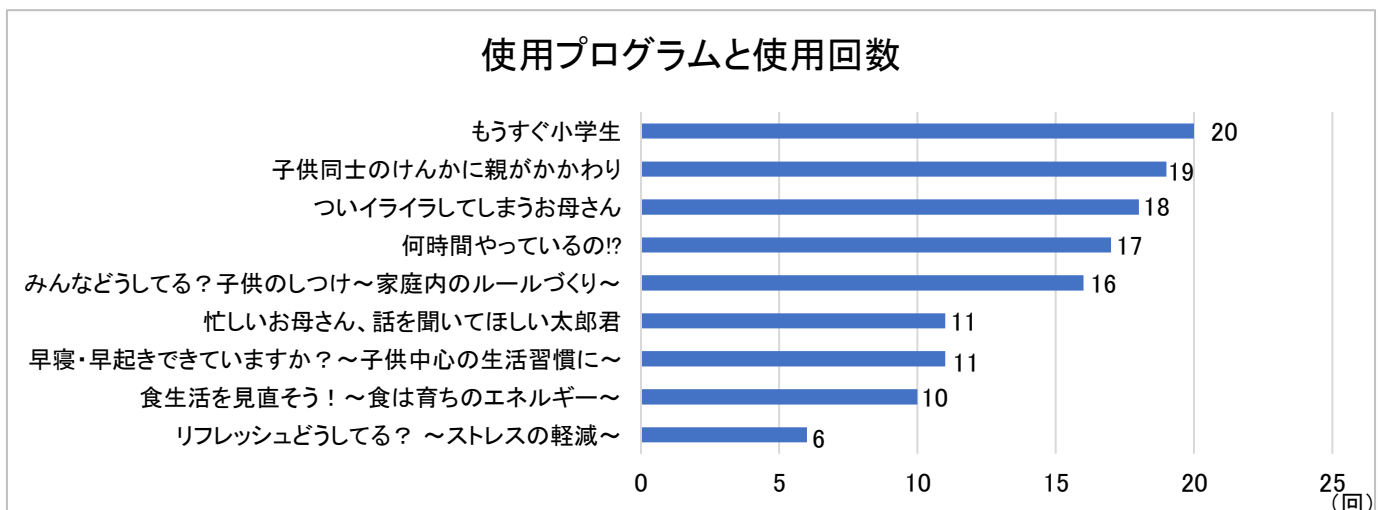
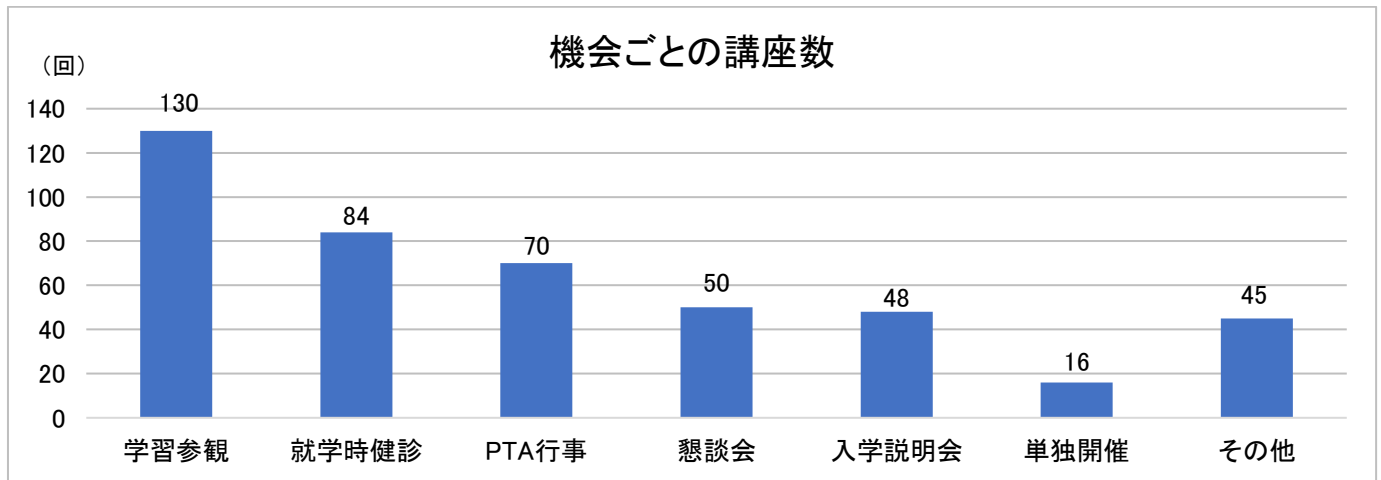
- ・同じような家庭があり、共感でき、気が楽になった。
- ・答えは一つではなく、いろいろな方向から子どもを見てあげて、接したいと思った。
- ・毎日、仕事、家事、育児に追われている中、育児について考えるよい機会になった。
- ・初めて会った方とだからこそ、素直に話せることもあるのだと思った。
- ・講座と聞いて、かたいものを想像していたが、親同士の楽しい話を言い合えておもしろかった。
- ・校長先生の考えを聞くことができて、とてもよかった。
- ★初対面の方と話すのは緊張するので、グループワークは抵抗がある。
- ★急なグループ分けは、やめてほしい。
- ★学校の先生方にも参加してもらいたい。
- ★お父さん、お母さんが同数ぐらいおられたら、多様な意見が出るかもしれない。

【先生、職員】

- ・親学び講座で緊張がほぐれ、その後の来年度の役員決めがスムーズに行うことができた。
- ・テーマをPTA役員の方々に考えてもらうことで、保護者主体の活動になった。
- ・行事等と兼ねることで開催しやすくなった。
- ・推進リーダーが話しやすい雰囲気をつくってくださり、和やかだった。
- ・教員研修としても活用できると感じた。
- ・二次元コード、HP等がとても活用しやすい。

「親学び」実施状況調査より

今年度は 235 園の幼稚園・保育所・認定こども園と、全公立小・中・義務教育学校の計 482 施設から回答をいただきました。



【推進リーダー】（・感想、★ご意見）

- ・初めてのファシリテーターだったので、就学時健診前に先生方で練習させていただいた。
- ・あらかじめ役決めをし、話を回すのが上手な方に進行役、普段発言の少ない方に発表役をお願いしたので、スムーズに進行できた。
- ・保護者からリクエストを募り、要望の多かった内容をテーマにした。
- ・「正解はない」という概念が、初めて参加する方には斬新な印象なのだろうと思う。
- ★具体的な声掛けの方法論より、そこに至るまでの視座についての話が望まれているように感じた。
- ★学校からの保護者への案内がお堅い文書になっているので、できれば POP なチラシ等を使用できたらと思い、試してみたい。
- ★学校を通して協力者を依頼したが、多忙を理由になかなか人が集まらなかった。
- ★親学び講座の必要性を感じない方もおり、否定的な意見も一部ある。
- ★価値観の押し付け合いにならないよう、バランスよく進行させていくためのスキルも必要である。